

1. 組替えを求める理由

広沢市政による名古屋市の 2026 年度予算案は、富裕層優遇の市民税減税を継続する一方、公共施設使用料を一斉に値上げし、生活保護世帯の水道料金減免制度も廃止するなど、物価高で苦しむ市民が切実に求めている負担軽減に逆行する予算案となっています。

アジア・アジアパラ競技大会の経費膨張で「財政は極めて厳しい状況」というのなら、金持ち減税を中止し、名古屋城天守閣木造復元事業や中部国際空港二本目滑走路、笹島地下通路、都市高速道路の追加整備、過大な水需要予測に基づく木曽川水系連絡導水路事業など、不要不急の大型事業にこそメスを入れるべきです。

今、市政に求められているのは、「住民の福祉の増進」という地方自治法の本旨に基づいて、市民負担の軽減に全力で取り組むことです。

以上の理由から、一般会計予算案の組替えを要求します。

2. 組替えの基本方針

以下の基本方針で予算の組替えを行います。

- ① 物価高騰から市民の暮らしと営業を守ります。
- ② 金持ち優遇の市民税減税を中止し、その財源確保のために行われる事務事業の民営化・民間委託を中止します。
- ③ 新たな税金の浪費につながる大型開発事業は中止します。
- ④ 市民税減税の中止や大型開発事業の見直しなどで確保した財源で、公共施設等の使用料・手数料の値上げ中止、生活保護世帯向け上下水道料金減免制度の廃止撤回、国民健康保険料値下げなど、市民の負担を軽減します。

3. 組替えの具体的内容

- ① 金持ち優遇の市民税減税および事務事業の民営化・民間委託を中止します。
 - (ア) 市民税減税
 - (イ) 公立保育所の民間移管
- ② 新たな税金の浪費につながる大型開発事業、市民生活に不要不急な事業は中止します。
 - (ア) 名古屋城天守閣木造復元関連（名古屋城天守閣事業資金の貸付）
 - (イ) 中部国際空港代替滑走路関連（二本目滑走路建設促進期成同盟会への負担金支出、中部国際空港株式会社への整備費貸付金）
 - (ウ) 名古屋高速道路公社への出資金・建設資金貸付金（黄金 IC 拡張等）

- (エ) 木曾川水系連絡導水路事業に係る工業用水道事業会計への出資
- (オ) 水源施設建設出資金のうち木曾川水系連絡導水路分
- (カ) 名駅南地下公共空間整備
- (キ) 高級ホテル立地促進事業
- (ク) 国民保護業務
- (ケ) 弥富相生山線の整備

③ 市民税減税や大型開発事業の中止で確保した財源を使って、公共施設等の使用料・手数料の値上げ中止、生活保護世帯向けの上下水道料金減免制度の廃止撤回、国民健康保険料・後期高齢者医療保険料の値上げ中止など負担軽減、加齢性難聴者の補聴器購入助成制度創設など新事業を創設します。

- (ア) 公共施設等の使用料・手数料値上げの中止
- (イ) 生活保護世帯上下水道料金の減免制度廃止の撤回
- (ウ) 国民健康保険料・後期高齢者医療保険料の値上げ中止
- (エ) 18歳までの子どもの均等割を5割軽減
- (オ) 敬老パスの負担金引き下げ
- (カ) 加齢性難聴者の補聴器購入補助制度の創設
- (キ) 在宅高齢者エアコン等設置助成の継続と、障害者や子どもがいる低所得世帯への対象拡大
- (ク) 奨学金返還支援制度の創設
- (ケ) 高等学校給付型奨学金の対象を非課税全世帯に拡大
- (コ) 校内フリースクールの拡充
- (サ) 住宅リフォーム助成制度の創設
- (シ) 水道管路の耐震化
- (ス) 災害対策事業基金への財源繰り出し

④ その他

- (ア) 議員団派遣（海外）の中止

以上